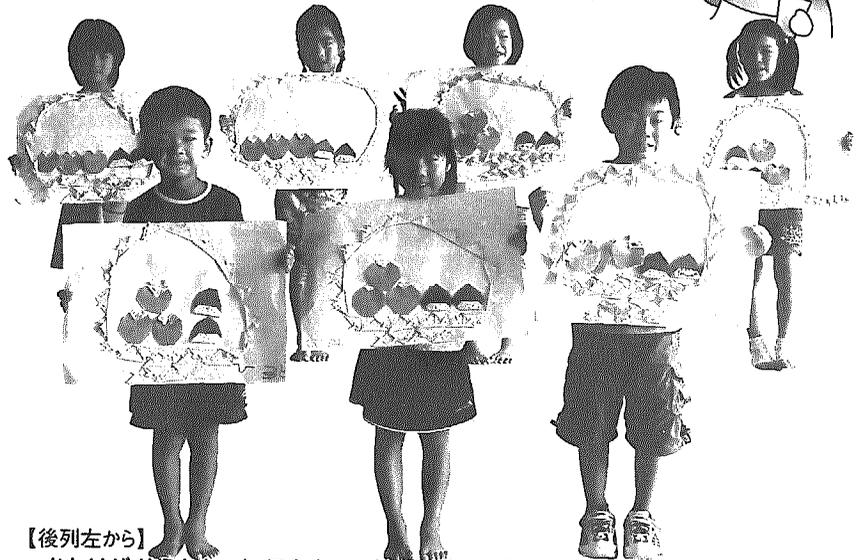


皆さんからの情報を募集しています。
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。

ぼく★わたしの
自信作

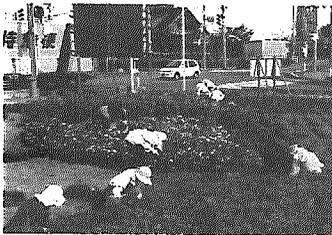
●中央保育園 5歳児
〈作品名〉“秋の味覚 かが盛り”



【後列左から】
かわはぜ ゆうちゃん、ほんまりこちゃん、やまかみ りなちゃん、てらざわ まなちゃん
【前列左から】
おかざき ひろとくん、さとう あみちゃん、ふきい はるきくん

ステキな花壇で
癒しの空間を演出!!

環境美化運動ボランティア団体
「花の会」のメンバーが育成



国道116号線と県道新潟・五泉・間瀬線の交差点脇に、目に鮮やかな赤や黄色の花々が咲き誇り、通る車のドライバーへの一服の清涼剤となっています。これは、環境美化運動ボランティア団体「花の会」のメンバーが丹念に育てたものです。定期的に草取りなど、花の管理を行い、見事に咲き揃ったものです。



上寿

今年度100歳を迎える皆さんに、先月、内閣総理大臣や新潟県知事、岩室村長からお祝い状や記念品が贈られました。

*柏木キイさんと藤田キミさんは今回のお祝いの後、お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします



故 藤田キミさん(湯上)
— 明治38年3月29日生まれ —

朝早くから夜遅くまで一生懸命に働いていた藤田さん。病気一つせず丈夫な身体を保つ秘訣は、好き嫌がなく何でも食べる。特に魚は好物だったようです。「とにかく働き者のおばあちゃんでした。体が動くうちはどんなに暑くても外に出て畑の草取りなど、農作業をしていました。晩年は身体が衰えましたが、最後まで手のかからないおばあちゃんでした」と家族の方たちからお話を伺いました。



故 柏木キイさん(間瀬1区)
— 明治37年10月1日生まれ —

「今思うと、昔から働いている姿しか思い浮かばないおばあちゃんでした」と家族や親戚の人たちが口を揃えて言うくらい稼ぎこきだった柏木さん。旅行へ行くなど自分が楽しむことはあまりせず、山仕事や畑仕事など、働くのが趣味と言ってもいいくらい。また、大きい病気をしたときも、くよくよせず、落ち込まない気丈な性格で、細かいことを言わない、かわいいおばあちゃんだったそうです。



早川トミエさん(間瀬4区)
— 明治37年12月5日生まれ —

若い時から健康だった早川さんの長生きの秘訣は、時間を決めて3食規則正しく何でも食べる。また、くよくよせず自分のペースで生活することも大切だとか。今の楽しみは「土日になると孫や曾孫が遊びにきてくれること」と笑顔で話す早川さん。「100歳まで生きるなんて考えもしませんでした。母や夫を早くから亡くしたので、その人の分まで長生きさせてもらっていると思います。ありがとうございます」と話してくださいました。

- 【津島田】 武田ミヨ
- 【和納12区】 羽生ミツネ
- 【和納9区】 田中キミ
- 【和納8区】 沢栗一雄
- 【和納6区】 堀内キヨ
- 【和納5区】 宮内正雄
- 【和納3区】 山崎忠松
- 【和納2区】 藤井寅吉
- 【和納1区】 芹澤ノブ
- 【間瀬7区】 金子忠治
- 【間瀬1区】 山内イチ
- 【間瀬5区】 本間フサ
- 【間瀬2区】 宝輪儀一
- 【高島】 五十嵐英子
- 【油島】 阿部キヤ
- 【横根】 中村セン
- 【西中】 堀越隆司
- 【橋本】 大治隆司
- 【栄】 後藤敏夫
- 【菅】 本間耕一
- 【岩室】 渡邊トミ
- 【石瀬】 三宮四郎
- 【宇佐美】 村井キヨイ
- 【宇佐美】 杉浦ヒロ
- 【宇佐美】 宇佐美光枝

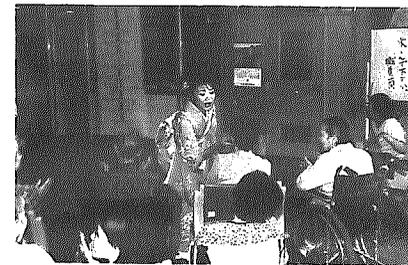
卒寿 34名



▲救命索の使い方を熱心に聞く救助員

漁協で漁師らによる救難訓練実施

万が一の水難事故に備え先月21日、間瀬の漁業協同組合で水難救助員訓練が行われました。今回の訓練に参加したのは、間瀬や巻町で漁業を営む漁師ら合わせて17名。まず最初は、水難者発生を想定しての救命索発射訓練。救助員らは保安庁職員から救命索の持ち方を教わり、目的に向かって慎重に発射訓練を行いました。その後は、保安庁の人による海難防止講演、消防による救急法が実施され、救助員は最後まで真剣な表情で訓練に集中していました。



▲吉田さんの歌声に合わせて、お年寄りも熱唱♪

岩室村デイサービスセンターで敬老会

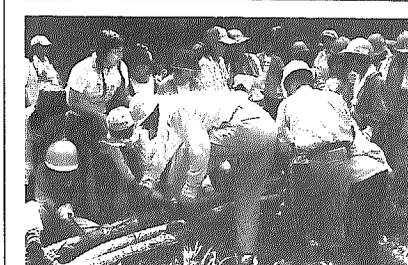
先月12～18日の間、岩室村デイサービスセンターでは敬老週間と題し、各種行事を行いました。この敬老週間には三耀会、すみれ会、プリンプリンといった団体が踊りや琴、手品、指人形などを披露しました。14日には昼食に出張寿司屋が登場し、お年寄りは目の前で寿司を握ってもらい梅酒で乾杯。また、午後からは巻町出身の演歌歌手である吉田恵美さんを招き、大いに盛り上がりしました。さまざまなイベントで大満足のお年寄りにとって、敬老の日を前に一足早い長寿のお祝いとなりました。



▲登録証が本田教育長から高島さんへ手渡される

高島屋が国の登録有形文化財に指定

岩室温泉の旅館「高島屋」が国の登録有形文化財(建造物)に指定され、その登録証の伝達式が先月10日に行われました。今回の指定にあたっては、6月に文化審議会が高島屋を登録有形文化財とするよう文部科学大臣に答申。全国から116件がこの度指定を受け、岩室村からは初めての登録有形文化財となりました。高島屋の所有者である高島哲男さんは「今回この登録有形文化財の指定を受け、歴史的建造物というのが立証されてよかった。これからもこの建物を守ってきたい」と新たな決意を述べていました。



▲チビッコたちも丸太切りに挑戦

新潟市の親子が石瀬で林業初体験

晴天に恵まれた8月29日、「緑の学校」が石瀬地区の山林で行われました。このイベントは、普段あまり触れる機会のない林業に親しんでもらおうと、新潟林業事務所が毎年開催しているものです。新潟市内から約50名の親子が集まり、普段慣れない作業にとまどいながら、本間泰さん(石瀬)をはじめとする村内の山林所有者4名による指導のもと、下草刈りや雪起こし、丸太切りなどの「山の仕事」を体験しました。参加者は、はじめての林業体験に心地よい汗を流していました。